

第7回 国際アビリンピック

萩の郷福祉工場より日本代表出場

英文 DTP 猪俣 隆祐
パソコン組立 西村 亮

開催日時
11月13日(火) ~
18日(日) (6日間)

競技会場
「第7回国際アビリンピック」
静岡会場・ツインメッセ静岡
静岡県静岡市駿河区曲金3-1-10
TEL: 054-285-3111



ツインメッセ静岡

第7回国際アビリンピックへ向け

今大会は、世界42の国と地域の参加で日本からは83名の選手が競技に参加します。宮城県からは6名出場で、うち2名が萩の郷福祉工場より日本代表として国際アビリンピックへ出場致します。国際アビリンピックの開催を目前にし、萩の郷福祉工場として、競技参加する「猪俣 隆祐」「西村 亮」両選手の壮行会を11月5日(月)を行い、今大会での、健闘を祈りました。



日本選手団 揃いの「日の丸」のついたブレザー



大会の抱負を語る 西村 選手



菅井 工場長より 激励金を頂く 猪俣 選手



「猪俣 選手」「西村 選手」の
今大会での 健闘 を祈り
全職員で 拍手で 見送りました。

国際アビリンピックの概要

国際アビリンピックは、1981年の国際障害者年を記念して、障害者の職業的自立の意識を喚起するとともに、事業主及び社会一般の理解と認識を深め、更に国際親善を図ることを目として、1981年10月に第1回大会が東京で開催された。国際アビリンピックは、開催国の障害者関係団体が主催団体となり、国際アビリンピック連合(IAF)と国際リハビリテーション協会(RI)との共催で開催されている